

平成28年度 第11回 WEBアンケート 調査報告書

1 「住宅に関する相談窓口」

都市局建築部住宅政策課

2 「LGBT（性的少数者）」

市民局生活文化スポーツ部男女共同参画課

市民局市民自治推進部広報広聴課

目次

WEBアンケート調査結果	ページ
・ 「住宅に関する相談窓口」	…… 1
・ 「LGBT(性的少数者)」	…… 3
・ 選択肢:その他()	…… 6
・ 自由記述	…… 12

回答者属性

回答者数	704人	
------	------	--

性別		
男	356	50.6%
女	338	48.0%
その他	4	0.6%
未回答	6	0.9%
計	704	100.0%

職業		
会社員	251	35.7%
自営・自由業	46	6.5%
パート・アルバイト	100	14.2%
公務員	32	4.5%
学生	10	1.4%
専業主婦・主夫	138	19.6%
無職	109	15.5%
その他	18	2.6%
計	704	100.0%

年代		
～10代	2	0.3%
20代	38	5.4%
30代	129	18.3%
40代	234	33.2%
50代	125	17.8%
60代	93	13.2%
70代以上	83	11.8%
計	704	100.0%

居住区		
中央区	162	23.0%
花見川区	112	15.9%
稲毛区	112	15.9%
若葉区	113	16.1%
緑区	75	10.7%
美浜区	116	16.5%
市外	14	2.0%
計	704	100.0%

WEBアンケート調査結果

1 調査名	「住宅に関する相談窓口」「LGBT(性的少数者)」
2 調査期間	平成29年 2月 1日(水)午前10時 ~ 同月10日(金)午後 5時
3 回答者数	704 人

※割合(%)は複数選択の設問や、小数点第2位以下四捨五入のため、割合の合計が100%にならない場合があります。

概要:	<p>1 「住宅に関する相談窓口」 「すまいアップコーナー(千葉市住宅関連情報提供コーナー)」や「空き家活用相談員」に関する認知度等をお聞かせいただき、運営の改善等に向けた参考資料として活用いたします。</p> <p>2 「LGBT(性的少数者)」 「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会」においては、国籍・人種・年齢・性的指向・障害の有無等多様な属性を持つ選手や家族、観戦者等の来訪が見込まれ、本市は会場都市として、LGBT※等の方も不自由なく競技に参加し、観戦できるようにする責務があります。そこで、昨年に引き続きLGBTについての理解度や認識等をお聞かせいただき、今後の理解促進や支援などの政策の進め方を検討する際の参考資料として活用いたします。</p> <p>※ LGBT(性的少数者):レズビアン(女性同性愛者)、ゲイ(男性同性愛者)、バイセクシュアル(両性愛者)、トランスジェンダー(性同一性障害などで、心と体の性が一致しない人)の頭文字をとった総称。本アンケートでは、LGBTとは、性的指向や性同一性障害等を理由として困難な状況におかれている人々のことを指します。</p>
-----	---

Q1: はじめに、「住宅に関する相談窓口」についてお聞きします。
どのようなお住まいにお住みですか。

(1つだけ)(入力必須)

持ち家 / 一戸建て	352	50.0%
持ち家 / 分譲マンション	195	27.7%
借家 / 一戸建て	25	3.6%
借家 / 共同住宅(アパート、賃貸マンションなど)	132	18.8%
計	704	100.0%

Q2: 本市では「すまいアップコーナー※」を開設していますが知っていましたか。また、利用したことはありますか。

(1つだけ)(入力必須)

知っていた / 利用したことがある	10	1.4%
知っていた / 利用したことがない	37	5.3%
知らなかった → Q4へ	657	93.3%
計	704	100.0%

Q3: Q2で「知っていた / 利用したことがある」「知っていた / 利用したことがない」と回答した方にお聞きします。

「すまいアップコーナー」の運営方法について改善を望む点はありますか。

(いくつでも)

開設日を拡充してほしい(休日・祝日など)	14	23.0%
窓口の開設時間を増やしてほしい	9	14.8%
相談員を増やしてほしい	3	4.9%
有資格者の専門相談員を配置してほしい(法律の専門知識に精通する)	5	8.2%
有資格者の専門相談員を配置してほしい(マンション管理の専門知識に精通する)	3	4.9%
特にない	24	39.3%
その他() ※ 6ページ参照	3	4.9%
計	61	100.0%

Q4: 「すまいアップコーナー」以外で住まいに関する情報をどのように入手しますか。

(いくつでも)

インターネットの情報サイト	527	39.7%
地域の不動産屋	204	15.3%
住宅情報誌	175	13.2%
チラシ(ポスティングなど)	352	26.5%
公共の相談窓口	32	2.4%
その他() ※ 6ページ参照	39	2.9%
計	1,329	100.0%

Q5: 住宅に関してどのような情報を提供してほしいですか。

(いくつでも)

住宅リフォーム(方法、注意点など)	439	27.0%
省エネ住宅(方法、メリットなど)	337	20.7%
空き家の活用	174	10.7%
住宅の売買や賃貸(契約書・見積書の見方など)	186	11.4%
高齢者向けの住宅(選び方、注意点など)	156	9.6%
耐震診断・耐震改修(方法、注意点など)	293	18.0%
その他() ※ 6、7ページ参照	43	2.6%
計	1,628	100.0%

Q6: お住まいの住環境で気に入っている点は何ですか。

(いくつでも)

公園や緑が豊か	388	18.0%
医療施設が充実	152	7.1%
学校・保育所が整備されている	152	7.1%
日常の買物が便利	388	18.0%
公共交通や道路が整備されている	291	13.5%
地域活動(自治会活動など)が活発	76	3.5%
治安の面で安心	210	9.8%
顔見知りが多い	131	6.1%
公共交通機関に近い	321	14.9%
その他() ※ 7、8ページ参照	44	2.0%
計	2,153	100.0%

Q7: ご自身やご家族で市内に空き家を所有している方はいますか。

(1つだけ)(入力必須)

空き家(一戸建て)を所有している	27	3.8%
空き家(共同住宅)を所有している	8	1.1%
空き家(一戸建て・共同住宅の両方)を所有している	0	0.0%
所有していない → Q9へ	669	95.0%
計	704	100.0%

Q8: 空き家をどのように活用したいですか。

(1つだけ)

売却	5	14.3%
賃貸	3	8.6%
住宅以外で活用	2	5.7%
検討中	9	25.7%
特に考えていない	14	40.0%
その他() ※ 8ページ参照	2	5.7%
計	35	100.0%

Q9: 本市では、「空き家活用相談員の現地派遣※」を実施していますが知っていましたか。

※(一社)千葉県宅地建物取引業協会千葉支部の協力のもと、空き家の有効活用に関する相談業務を実施しています。

(1つだけ)(入力必須)

知っていた	34	4.8%
知らなかった	670	95.2%
計	704	100.0%

Q10: 次に、「LGBT(性的少数者)」についてお聞きします。
「LGBT」または「性的少数者(性的マイノリティ)」という言葉(両方またはどちらか一方)を知っていましたか。

(1つだけ)(入力必須)

言葉も意味も知っていた	519	73.7%
言葉は知っていたが、意味は知らなかった	67	9.5%
知らなかった	118	16.8%
計	704	100.0%

Q11: 現在、LGBTの方々にとって、偏見や差別などの人権侵害により生活しづらい社会だと思いますか。

(1つだけ)(入力必須)

思う	196	27.8%
どちらかと言えば思う	364	51.7%
どちらかと言えば思わない → Q13へ	104	14.8%
思わない → Q13へ	40	5.7%
計	704	100.0%

Q12: Q11で「思う」「どちらかと言えば思う」と回答した方にお聞きします。
そう思う理由は何ですか。

(いくつでも)

いじめ(悪口、いやがらせなど)を受ける	333	11.7%
自らが認識する性とは異なる性のふるまい(服装、言葉遣いなど)を強要される	259	9.1%
性別で区分された設備(トイレなど)を使いづらい	355	12.5%
申請書などの性別の記入	256	9.0%
家族、友人などに相談相手がいない	186	6.5%
周囲の人の理解が得られない	387	13.6%
相談・情報交換などができるコミュニティスペースがない	141	5.0%
就職、仕事、待遇等で不利・不当な扱いを受ける	227	8.0%
同性のパートナーとの関係を認めてもらえない	255	9.0%
住宅を借りづらい	93	3.3%
法整備などが不十分	196	6.9%
行政機関などの相談・支援体制が不十分	142	5.0%
その他() ※ 8ページ参照	14	0.5%
計	2,844	100.0%

Q13: LGBTに関する社会的な意識が高まっていると思いますか。

例:様々な自治体の動き、理解促進のための講演会、当事者のパレード、企業の顧客や従業員への配慮などを見聞きすることが増えたなど

(1つだけ)(入力必須)

思う	101	14.3%
どちらかと言えば思う	378	53.7%
どちらかと言えば思わない	173	24.6%
思わない	52	7.4%
計	704	100.0%

Q14: 身近な方(家族、友人など)がLGBTだった場合、あなたはこれまでと変わりなく接することができますか。(ご自身がLGBTである方もお答えください。)

(1つだけ)(入力必須)

できる	342	48.6%
できない	34	4.8%
わからない	328	46.6%
計	704	100.0%

Q15: 学校や職場内の方がLGBTだった場合、あなたはこれまでと変わりなく接することができますか。(ご自身がLGBTである方もお答えください。)

(1つだけ)(入力必須)

できる	410	58.2%
できない	28	4.0%
わからない	266	37.8%
計	704	100.0%

Q16: LGBTの方が生活しやすい社会になるためにはどうするべきだと思いますか。

(いくつでも)

行政が制度や環境の整備を図る	310	16.6%
法律や条例でLGBTに対する差別を禁止する	250	13.4%
専門相談窓口の設置	184	9.8%
コミュニケーションの場の設置	238	12.7%
イベントや講座を開催し、理解を深める	222	11.9%
啓発パンフレットの配布	144	7.7%
教育現場での啓発活動	346	18.5%
何もする必要はない	63	3.4%
わからない	77	4.1%
その他() ※ 8、9ページ参照	36	1.9%
計	1,870	100.0%

Q17: 同性パートナーシップ(同性カップル)の証明書の交付や宣誓の取り組み※を本市でも実施する必要があると思いますか。

※ 渋谷区や世田谷区などが実施。条例や要綱に基づき、同性パートナーシップの関係にあることを確認して証明したり、同性パートナーのパートナーシップの宣誓に対して受領証を交付し、気持ちを受け止めたりする取り組み。医療関係や住宅不動産関係をはじめとした事業者に対しても、理解や配慮を求めている。

(1つだけ)(入力必須)

思う	374	53.1%
思わない	118	16.8%
わからない	212	30.1%
計	704	100.0%

- Q18: LGBTの方の中には、性別により区分されたトイレを利用する際にも困難やストレスを感じる方がいるといわれています。
性別に関わらず利用できる「多機能トイレ」(もしくは「多目的トイレ」、「だれでもトイレ」など)は、LGBTの方にとって、比較的利用しやすいことから、新たに設置・改修したり、LGBTの方々も使いやすい表示をする(マークなど)取り組みがみられます。
このような取り組みが広がるためには何が必要だと思いますか。

(いくつかでも)

行政による公共施設への整備	430	27.0%
建物の管理者など事業者の理解 / 整備	319	20.0%
表示マークなどの統一ルール策定	334	21.0%
市民の理解	353	22.1%
そもそもトイレの配慮は必要ない	62	3.9%
わからない	66	4.1%
その他() ※ 10、11ページ参照	30	1.9%
計	1,594	100.0%

- Q19: LGBTに関して、考えをお聞かせください。

(自由記述)

回答 ※ 12ページ参照	343	48.7%
未回答	361	51.3%
計	704	100.0%

選択肢:その他()

Q3: 「すまいアップコーナー」の運営方法について改善を望む点はありますか。

・ 認知度が低いように思います。この窓口の意義や目的、必要性などを広くPRする必要があると思います。
・ 同性パートナーが入居可かどうかの情報を入れてほしい。
・ 開設場所を近くの区役所で行ってほしい。

Q4: 「すまいアップコーナー」以外で住まいに関する情報をどのように入手しますか。

・ 今は特に情報を必要としていません。……(他 13件)
・ 家族、友人知人の口コミ。……(他 3件)
・ 住宅建設会社。……(他 3件)
・ 特になし。……(他 3件)
・ 住宅展示場。……(他 2件)
・ 上記のような手段で入手できるかな、と思っています。
・ 自分の家を建てた住宅メーカー、町の電気屋さん。
・ 行きつけの工務店、営業訪問者、ポスティング。
・ 住宅メーカーや不動産関係の知人から。
・ Q2で知らなかったを回答したので
・ 購入住宅会社からのメール。
・ 不動産適正取引推進機構。
・ なじみの工務店に相談。
・ 新聞等。
・ テレビ。

Q5: 住宅に関してどのような情報を提供してほしいですか。

・ 特になし。……(他 15件)
・ 登録業者、木造建築士資格登録者、推奨業者等の情報。……(他 1件)
・ 特になし。市でやることなのか疑問。……(他 1件)
・ 住宅販売会社の実績、信用度。……(他 1件)
・ 私も住宅に関する専門家として活動しているが、市民に無料で提供する講座を開催したくても、業務利用とみなされてしまい公民館やコミュニティセンターなどを借りることができない。専門家が活動するために低負担で利用できる施設の情報を専門家向けに提供してほしい(あるいは公民館の利用範囲をもっと緩和してほしい)。
・ 賃貸の古民家の耐震相談。または、地震の際一番安全な部屋を教えてください(貸す側に診断義務がなく小さな子どももいるため不安)。
・ お金にまつわる話(住宅建築、購入には普通では考えられないような項目が計上されるので)。
・ 不動産会社に広告で出していない空家・空部屋情報、サブリースのできる物件の情報。
・ 耐震性は重視しています。学校病院銀行なども情報としてほしいです。
・ ドアやベランダの排水口等々の直しはどこで良心的にやっているか等。
・ 土地の売買に関するトラブル例、それを未然に防ぐ手だてや解決法。

・ LGBT当事者が住みやすい住環境の提供。
・ 法律的に問題ない取引かどうかの確認窓口。
・ 検討している地域の情報(利便性など)。
・ 千葉市指定の上下水道修理業者の情報。
・ 戸建て家屋のメンテナンス。
・ DIYできる改修について。
・ 障害児者向けの住宅。
・ 悪徳業者の名前。
・ 補助金等の情報。
・ 税金について。
・ ごみ屋敷対策。
・ 防犯について。
・ 助成金など。
・ 建て替え。

Q6: お住まいの住環境で気に入っている点は何ですか。

・ 閑静な場所であること。……(他 7件)
・ 図書館・コミュニティーセンターが近い。……(他 3件)
・ 特になし。……(他 3件)
・ 家族が近くに住んでいる。……(他 2件)
・ 日当たりがよく、圧迫感がなく、ゆったりと生活ができる環境である。車が頻繁に通らない、静かな環境。… …(他 1件)
・ 自分が生まれ育った地域だから。……(他 1件)
・ 日当たりがとても良い。……(他 1件)
・ 職場に近い。……(他 1件)
・ 駅には近いが、道路は狭く、整備されているとはいえない。住宅地ではすべての道を広くするのは無理だが、公園や空き地を使い、車がすれ違える所を増やすぐらいはやるべき。
・ 周りの環境が穏やかなので、自分だけの空間、体を休める空間である家でゆったりできる。
・ 自家用車がなくても生活できる(学校、医療機関、店等が全て徒歩圏内にある)。
・ 小学校への通学路が遊歩道のため、交通事故のリスクが低いと感じている。
・ 埋立地ではないため、地震や津波などの災害時に被災しにくい。
・ 津波や洪水のリスクが低い土地、坂が少ない、地盤が強い土地。
・ 区画整然として各戸の土地面積も広く、純然たる住宅地。
・ 神社から近くスクールゾーンの為人通りが多くて安心。
・ 公共の音楽ホールに歩いて行ける(美浜文化ホール)。
・ 成田空港に比較的近い。高速インターに近い。
・ 郵便局や銀行のATMがちかくにある。
・ 小学校と中学校が近くにある。
・ 昔ながらの街でよい。
・ 気に入っていない。

<ul style="list-style-type: none"> ・ 周辺の雰囲気。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 海が見える。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 駅が近い。

Q8: 空き家をどのように活用したいですか。

<ul style="list-style-type: none"> ・ 歴史的文化財に類するものなので、地域で活用していく方向に考えたいが、遠方の県なので身軽な動きが出来ず、また相談したくてもなかなか出来ない(千葉市でもアドバイス頂けると助かるのですが)。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 道路整備の調整地域にあるので、その整備状況が進展しないことには、何も手のつけようがなくて困っている。

Q12: 現在、LGBTの方々にとって、偏見や差別などの人権侵害により生活しづらい社会だと思う理由は何ですか。

<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本国内においてはまだ少数派であり、アメリカやヨーロッパのようにマルチカルチュラルな国々とはまた背景が違っているように思います。日本人特有の文化や性質もあり、理解を得られるのには時間がかかると思います。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 逆にそのように取り沙汰されることで、かえって変な注目を浴びていないか?これまで「そういう人もいるよね」で済んだことが、「そういう人ってそうであるが故にいろいろ主張しすぎないか?」とか見られるのでは???
<ul style="list-style-type: none"> ・ LGBTの4種類以外にも、性的少数者はいるわけで。そちらにも配慮がなければ、真の平等じゃないんじゃないでしょうか。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校での制服などの男女分けがまだまだ残っている。授業それ以外の制度も「普通の男女」しかない前提で行われている。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 本アンケートの性別選択に「その他」があるのはよいのですが、自由記述欄に内容を記入する必要があるのでしょうか?
<ul style="list-style-type: none"> ・ これを問題として誰が評価するのか、健常者の評価の仕方に左右される立場の人達を比較しようとする事が間違い。
<ul style="list-style-type: none"> ・ LGBTQという言葉で区別しないと行けないこと自体が、まだまだ社会全体が偏見を持っている証拠である。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分はLGBTではないので実感はできないが、LGBTの方は上記のすべての項目に思い至ると思う。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 理解してる人と理解してない人への話し合いの場をセッティングしたい。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 大人でない若年者の理解は難しいだろうと考える。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 身近にそういう人がいなくてよくわからない。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 世の中の偏見がまだ多い。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 心情的なバリア。
<ul style="list-style-type: none"> ・ その他。

Q16: LGBTの方が生活しやすい社会になるためにはどうすべきだと思いますか。

<ul style="list-style-type: none"> ・ 特に、単なる理念規定ではなく、民事的効力を有する差別禁止の立法が必要不可欠である。……(他 3件)
<ul style="list-style-type: none"> ・ 今回千葉市が同性パートナーを認めたように、企業も理解を深め、カミングアウトできるような環境作りが必要。……(他 2件)
<ul style="list-style-type: none"> ・ テレビで好意的な内容の番組を放送する。ドラマや報道特集のような番組。……(他 2件)
<ul style="list-style-type: none"> ・ LGBTについての理解を深める必要があると思う反面、あまり過剰に反応するべきでは無いとも思う部分もある。触れられたく無い人もいると思うので。……(他 1件)
<ul style="list-style-type: none"> ・ そういゆことは気にしなくて、人として、友人として、同僚として接すればいい。……(他 1件)

<p>行政が全てを行うには限界もあります。もし何かをするとすれば、現状への対応として一時的な施策を講じ、長期的には家族のあり方を根本から見つめ、個々人と家族のアイデンティティをより深く市民が考える機会や教材を提供すべきと思います。多様化する社会の中でも、崩してはならない軸はあるはずで、それが何なのかを各自が明確に自覚することが大切だと思います。そうでないと対処療法的なことの連続で、過去の国や社会が持続できなかった大きな原因の一つが倫理・道徳の崩壊にあったように、この国のベクトルは下を向き続け、いつか取り返しのつかない事態を招くのではないかと危惧しています。</p>
<p>LGBTが生活しやすいという意味がわからない。例えば、都心(銀座、新宿、渋谷)に行くと、女装した男をよく見かけるが、彼らは公然と女子トイレに入っていく。それが、LGBTなのか、単に女装趣味なのか、女子トイレを覗くことが目的なのか、それすら不明だ。逆にLGBTでない人間は健全に生きていることに自信を持ってほしい。</p>
<p>既にLGBTの自覚がある、内縁関係の人を抑圧するべきではないので、何もする必要はないとは言わない。しかし、そもそもLGBTが何か、先天的なものか、後天的なものか正確に理解できない。もし、後天的な要素があるなら、学校での啓蒙が、LGBTを増やす危険もある。そうした問題を飛ばして、単純に「多様性を認める動きがありますよね、我が市でもどうですか？」という質問は、誘導尋問になる。気をつけて欲しい。</p>
<p>「生き方」の問題なので、行政にできることは少ないと思っています。差別や異端視は、禁止したところでなくなるものではないですし、理解を深めるイベント等には、理解のない人はそもそも来ないでしょう。LGBTに限らず社会的マイノリティに対するケアは、例えば小学校の頃から教えていく(=教える大人に柔軟な心が求められる)など、人の心の中の問題だと思っています。</p>
<p>この問題は人間の気持ちと深く関わるので、長い時間かけてLGBTにも優しい社会が実現できるよう、あれこれ方策を見出すことが肝心である。一つの人権問題として捉えるのは勿論だが、他の人権問題との繋がりを忘れずに、みんなが暮らしやすい社会になれるような方策を市民全体が考える契機を作ることも大切だ。</p>
<p>千葉県でも同性婚を認めて、先端に行くべきかと思う。認める事で若い層が移り住んでくれる事も多くなり地域の活性化にもつながると思う。反対する層は必ずいると思うが、それで実行しなかったらいつまでも発展しないと思うし、差別をするような人間が多くなるむより入れ替わった方がよっぽど良い街になると思う。</p>
<p>チェックを入れた七項目も含め、派手な活動ではなく、地味ではあっても途絶えることのない活動が必要。Q17にある“同性パートナーシップ”については、過渡期としては必要だと思うが、実際には“パートナーシップ”や“結婚”などの関係に関わらず、“個人”として権利が守られるべきだと思う。</p>
<p>理解促進運動をするのはとってもいいことだと思うが、「LGBT専用トイレ」のような当事者のニーズに合わないことをされてしまうとかえって困る。あくまでも当事者に寄り添う対応をしてほしい。</p>
<p>科学的な視点で、一定数社会に存在する人達であり、本人のせいではなく、育て方の問題でもないことを広く知らしめてほしい。周囲がきちんと受け止め、受け入れることが大切だと思う。</p>
<p>若年層は受け入れに寛容のように思えるが、高齢層の認識と受け入れの寛容さが必要。しかしこれは意識してできることではないと思う。</p>
<p>隠したいという人に対しての配慮が難しいが生活しやすい環境は同じ仲間同士が集まる場所を増やしたらいいと思う。</p>
<p>まずみんなにいろんな人がいる と言うことを知ってもらおう。ちょうどナショジオが特集を組んだところです。</p>
<p>学校等の教育の場でその話題にふれ、LGBTの方々いる世の中を当たり前のものと考えさせる。</p>
<p>社会の意識を変える必要があるので、コミュニケーションの場を数多く設けるべきだと思います。</p>
<p>子供の時からそのような方と触れ合う機会があれば問題がないのではないと思う。</p>
<p>LGBTの方のための、ネットでのコミュニケーションの場の設置。</p>
<p>何かした方が良いとは思いますが時間もかかるし、変わらないと思う。</p>
<p>市民の理解の推進に先立って、市職員の理解の浸透を徹底する。</p>
<p>性別で分けていることをやめない限り難しいと考える。</p>
<p>本人がLGBTと言うことを隠さない。</p>
<p>医療機関の対応(家族扱い)。</p>
<p>その他。</p>

Q18: LGBTの方の中には、性別により区分されたトイレを利用する際にも困難やストレスを感じる方がいるといわれています。性別に関わらず利用できる「多機能トイレ」(もしくは「多目的トイレ」、「だれでもトイレ」など)は、LGBTの方にとって、比較的利用しやすいことから、新たに設置・改修したり、LGBTの方々も使いやすい表示をする(マークなど)取り組みがみられます。このような取り組みが広がるためには何が必要だと思いますか。

<ul style="list-style-type: none"> 多機能トイレは車椅子などの為に、大きく、並んでる人もできるだけ使わないで開けていてくれるのに、身体的障害がない人が使うことには疑問がある。男性トイレに個室を増やして、使いやすくすればいいのでは。……(他 1件)
<ul style="list-style-type: none"> 多目的トイレは誰でも使っているものだが、昔から車いすや障害のある人が使うトイレという意識がまだまだあると思うので、誰でも使える！ということをもっと全面的にアピールしたほうがいいと思う。……(他 1件)
<ul style="list-style-type: none"> LGBTの方が使用しやすくするのは必要なことだと思うが、そういう共同トイレをつくることで、男性が女性に対して性的何か(例えば盗撮等…)が起こることも視野に入れて考えるべき！……(他 1件)
<ul style="list-style-type: none"> トイレに「レインボーマーク」をつけるくらいなら大賛成だが、「男と女が合体したような妙なマーク」や、「トランスジェンダー用」というような表記は一切必要ない。そんな表示をされてしまったらトイレに入ること自分がトランスジェンダーであることがバレてしまう。差別が解消されていない今の社会の中では自分がトランスジェンダーであることがバレてしまうのは大きなリスクなのです。LGBTなどに限定することなく「誰でも使える」、「男女に分かれていない」トイレが増設されることを望みます。
<ul style="list-style-type: none"> 男女以外に障害者向けのトイレがあるが、障害者以外の人でもやむをえないときには利用している。同じ要領でそれをLGBTBの人も含めて利用してもらい、抵抗の内容に表示をあらためたらよい。トイレも可能な範囲での増設をしたらよいと思う。過剰な対応は不要。
<ul style="list-style-type: none"> 多目的トイレは障害者が利用するにも少ないし、あってもかなり待たされる事もあるので、LGBTの方などの利用範囲も増えるならば、ますます数を増やしていただきたい。かつ、多目的トイレの利用が不必要な方の利用が減る様な理解も進めて欲しい。
<ul style="list-style-type: none"> 医学的検知からも、それらを肯定していかないと、偏見は持たれてしまうと思います。差別はダメですよ、というだけでなく、否定や偏見にさらされるものでは全くないのだと証明も添えて訴えていき広めていく必要があると思います。
<ul style="list-style-type: none"> 多機能トイレは子連れや車いす、杖の方が使う頻度が多いので、LGBTの方は使いづらいのではないかなという印象です。多機能トイレや多目的トイレではなく、だれでもトイレだと利用しやすいのかもしれない。
<ul style="list-style-type: none"> とりあえずの処置として男用トイレの立ちション用の便器を廃止にすると良いのではないだろうか。個室になれば、多少プライバシーも保たれ、LGBTの方にとっての異性の排尿シーンを見なくても良くなる。
<ul style="list-style-type: none"> 通常のお手洗いが混んでいる場合、多機能トイレは小さな子供優先になっている場合が多く、LGBTの方は利用しづらいと思います。「差別」ではなく「区別」できる何かがあるといいと思います。
<ul style="list-style-type: none"> かつてそうであった人たちは、そんなこと要望したのか?郷に入れば郷に従う…ではないが、割り切ることも必要では?少数派が意見を言えば、大事な意見だと思う風潮自体がおかしい。
<ul style="list-style-type: none"> 建物の管理や整備に関係していることですが、このことが悪用や犯罪に結びつかないとも限りません。利用時間帯の定期的なチェック体制や警備も必要になってくるかもしれません。
<ul style="list-style-type: none"> 多機能トイレの設置・改修をLGBTの人のために実施するのは、他との優先度として疑問を感じる。仮に整備したとしても表示は不要と考える。
<ul style="list-style-type: none"> そうした方々が多機能トイレを利用されると本当にそのトイレを必要としている車椅子などの障害者が使いにくくなると懸念される。
<ul style="list-style-type: none"> 少数者に対する、優先的な税金投入に対する、いわゆるLGBT以外の多数者に対する、税金投入のバランスの説明。
<ul style="list-style-type: none"> 大きく障害者マークが記されていることが多いので、多目的や多機能であることをもっと強調してほしい。
<ul style="list-style-type: none"> 男女の区別のないトイレにすればいいと思う。居酒屋みたいに、家みたいに男性も女性も使えるトイレ。
<ul style="list-style-type: none"> 公共のトイレは男女共に個室があるので、それほどストレスを感じないのでは、と思っていたのですが。
<ul style="list-style-type: none"> 障がい者や子連れトイレを使用しやすくすれば良いと思う。あえてLGBTを表記する必要はない。
<ul style="list-style-type: none"> トイレは難しい。やはり異性が入ってくるのは抵抗があるし、偽装もありうる。

<ul style="list-style-type: none"> ・ トイレ自体の名称やマークの統一ということであれば考慮できる。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 性犯罪につながるような悪意の利用者を排除できる仕組み。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 国としてのルールが必要になってくるかもしれませんね。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 多目的トイレの方が誰でも使いやすいように感じる。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 法令による設置の義務化。
<ul style="list-style-type: none"> ・ SMSを使った情報発信。
<p>Q16で回答。 《Q16の回答》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ LGBTが生活しやすいという意味がわからない。例えば、都心(銀座、新宿、渋谷)に行くと、女装した男をよく見かけるが、彼らは公然と女子トイレに入っていく。それが、LGBTなのか、単に女装趣味なのか、女子トイレを覗くことが目的なのか、それすら不明だ。逆にLGBTでない人間は健全に生きていることに自信を持てばいい(公的立場である国ですら沖縄県民の気持ちをわかっておらず、沖縄県民が生活しやすい沖縄になっていない)。

自由記述

Q19: LGBTに関して、考えをお聞かせください。

【有効回答数: 331件】

(周囲の理解の必要性に関する意見: 94件)

<ul style="list-style-type: none">多様性(人種、性、性格、宗教)を受け入れる社会、いろいろな人がいるのが当たり前の社会になってほしいと思っています。……(他 13件)
<ul style="list-style-type: none">人間としての権利は、当然持っているので、自然に受け入れられる社会になって欲しいと思います。以上。……(他 3件)
<ul style="list-style-type: none">それぞれが個性であると思いますので、否定はしません。ただ、身近にいないので、実感がありませんね。……(他 3件)
<ul style="list-style-type: none">わざわざLGBTと呼ばなくても良いくらい社会に浸透できるよう、行政での意識も変えていってほしい。……(他 3件)
<ul style="list-style-type: none">人間としての自由を尊重すべき。……(他 3件)
<ul style="list-style-type: none">実際に会ったことがないので私自身が受け入れられるかどうかはわかりません。しかしながら左利きの差別が減っていくようにLGBTの人も住みやすい世の中になるといいと思います。……(他 2件)
<ul style="list-style-type: none">もっと一般的になって世間がなんとも思わなくなってくるまで時間はかかるかと思います。……(他 2件)
<ul style="list-style-type: none">みんなが住みやすく理解ある環境が大事だと思う。……(他 2件)
<ul style="list-style-type: none">世の中にはいろいろな考え方の方がいるが、自分と考え方が違う方を非難するのではなく、存在や意見を尊重し、LGBTの方々が少しでも暮らしていく上で劣等感を感じないような社会になって欲しい。……(他 1件)
<ul style="list-style-type: none">想いや考えは自由なので、否定するつもりはありません。けれど人と変わったことをすると偏見の目があるのはどんなことでもありえること。それを否定することや文句を言うことも違う気がする。……(他 1件)
<ul style="list-style-type: none">カミングアウトできる環境を作ってあげる事が大切だとも思う。まさかうちの子供が?とか認めたくない気持ちがあってもその子の人生を応援すべき!……(他 1件)
<ul style="list-style-type: none">今までそういう人と接したことがないので、漫然としていて、自分がどんな接し方をするかわからない。……(他 1件)
<ul style="list-style-type: none">身近にいないので想像しにくいですが、まだ、いろいろ困難な社会だと思われる。……(他 1件)
<ul style="list-style-type: none">差別をしてはいけないと思う(悪いことをしているわけではない)。……(他 1件)
<ul style="list-style-type: none">身近にそういった人がいない、またはそういった方にまだであったことがないので想像に難しく、自分の知っている範囲内での返答しかできませんので偏った味方になってしまったかもしれません。LGBTを社会が受け入れるためには行政などの後ろ盾が必要だと思います。同時にLGBTの方々はもっと生きやすい社会にするために、自己アピールが必要かと思います。誰かに守ってもらうだけでなく、自分にもできることをするというのはどんな状況下においても必要なことではないでしょうか。大変なことかと思いますが、何かを得るためにはそれ相応の努力も必要かと思います。LGBTそのものを理解しようということも大事ですが、LGBTとしてのその人を理解できるかどうかがこの問題を解決に導くカギではないかと思います。
<ul style="list-style-type: none">中学時代(昭和50年代)の友人が同性愛者でしたが、当時から何の違和感もなく普通に友人関係でした。自分の子にも同性愛もしくは性同一性障害なら隠さず言いなさいと言っていました。残念ながら2011年の東大の調査でも明らかのように日本は非常に窮屈な文化(33か国中8番目に窮屈)です。こうあるべきという傾向が強い。だからジェンダーバイアスも排除されない。私も含めて誰もが無自覚のフィルターを掛けて物事を見ている。自覚出来ないフィルターは排除しようがないのです。ですからまずはそのフィルターを意識させることから始めないと。
<ul style="list-style-type: none">私は小さい頃から人を見た目で判断すると言われていたし、昔の同僚の彼(性的には女性)はトランスジェンダーでした。将来に向けたしっかりとした考えをお持ちだったけれど理解してくれる人が少ない…と嘆いていらっやいました(15年位前の話なので今ほど知られていなかった)。今は当事者の芸能人がLGBTである事を公にされていて理解されては来ましたが、一般社会ではいじめや気持ち悪い等、心ない言葉がまだまだ飛び交うので、早く社会的にもLGBTの方々も住みやすい社会になればいいなと思います。

<p>私は40代ですが、LGBTの方に偏見を持つことを恥ずかしいと思わない同世代の知人がいます。これだけ情報が溢れているのに不思議でありませんが、大変保守的な家庭に育ったそうなので、やはり教育なのかと思います。思えば自分自身学生時代にLGBTに関して習った記憶がありません。学校でLGBTの人がいるのは普通のことだと教えられていたら、少しは違ったのかなと思います。現在の学校教育でどのような対応をしているのかわからないですが、取り入れていけていたらいいなと思います。</p>
<p>特に表立って言う必要はないし、隠す必要もないと思います。生まれつき左利きだった程度の違いだと自然に認識出来る社会に成熟できれば良いと思いますが。表明した場合にまだまだ、性的な部分のみが誇張されて想像されて誤解するものだと思います。しかし、すぐに理解納得しろと言われても無理な部分も確かにあると思います。繊細な問題過ぎて市政レベルになると考えられないです。</p>
<p>以前、産婦人科医師の講演で「妊娠初期は、皆女の子だが、数週間経って、男性ホルモンのシャワーを浴びた場合には男の子になる」と語っていた。だから、いろいろな条件で女・男とはっきり区別できない人が生まれるのも当然だと思う。差別しない社会を作ることが重要。男女平等社会を構築することも重要だ。</p>
<p>身近な接点がないので、実際接した際にきれい事ではなくきちんと接することが出来るか(外面上はそう装うと思いますが)判らない。ただ近年啓発が進んでいるので、そういう人がいる、という理解は出来るかと思えます。稀かも知れないけれども普通だよ、という意識の共有が重要かと思えます。</p>
<p>自殺者がいることをニュースで知るたびに、今の時代でも差別があるのだと思う。テレビでは、キャラでふりしている芸能人を含めて見ない日はないから差別されていることはあまり感じられないけど(視聴率があればいいので)、現実には、自殺に追い込まれるほどの差別があるのだと思う。</p>
<p>LGBTの方が感じている生きづらさに共感するのは難しいことですが、完全に共感できなくても、そういうものなのだと受け入れることが大切だと思います。私もLGBTにはなんとなくいいイメージがなく、偏見を持っていましたが、積極的に歩み寄る姿勢でありたいと思っています。</p>
<p>実際に身近にいない。仮にいたとして、そのことを誰かに話すことはプライバシー等の侵害にあたり不可能。結局、接した人も一人で抱え込んで、この問題から距離を置くんだろうと思う。この問題は偏見と戦う必要からも行政の強いリーダーシップがもっとも必要と考えます。</p>
<p>場所・時代によって、状況はかなり違うと思う。例えば、日本の中世の衆道ではかなり好意的に扱われていたと思うし、逆にナチス刑法では、同性愛が犯罪と規定されていた。少数者に対して、社会が「寛容」であることは健全であり、そのような方向に進むべきだと思う。</p>
<p>若い世代(30代まで)は多様化する性・社会に比較的寛容であり、わざわざ市政レベルで対策する必要はないと思う。LGBTとは何か?ということから事業者や市民の理解に問題意識を持つならば、年齢層の高い事業経営者や中高年への訴求が必要だと考えている。</p>
<p>高校にも大学にも、性同一性障害の人や同性愛者がいたので割と身近です。差別やいじめはなかったのですが私は良い環境で育ったなと思います。ただ、どの世代もどの地域でも差別されないとは思えないので、早くLGBTへの理解が広がればいいなと思います。</p>
<p>まだまだ理解不足による偏見や差別は、正直あると思います。まさか相手がそうであろうとわからないまま、相手には苦痛な発言をしていることもあるかもしれません。自分はそうだともっと気楽に言い出せる社会、雰囲気、理解が必要だと感じました。</p>
<p>自分とは違う考えを受け止めることのできる人が少ない世の中なので、むりやり意見などを押し付けると余計に反発してしまうと思う。公にするより今はさりげなくサポートしていつかそのうち公に出来るように出来ないかと思えます。</p>
<p>生まれ持った性質の問題でもあり、当事者には生きにくい世の中だと思う。欧米に比べると認知度も低く、また社会の理解も少ない日本だからこそ、もっと社会的マイノリティが生きやすい世の中にしていく必要があると思う。</p>
<p>芸能人が自身のことを告白し、活躍しているのを見て、その人たちの悩みを知ることができた。つらい問題は解決可能なら、受け入れてあげたい。誰もが心地よく住めるように改善していくのは、当然の権利と思う。</p>
<p>そのような立場の人の困難を正直イメージしずらく思う。ただ人は性別だけで付き合っている場合ばかりではないので、人として尊敬に値する人が困難に思う生活をしているならば、改善してあげたいと思います。</p>
<p>正直、周りにいないのでよく分らない。ただ、今ではTVなどで活躍されている方が多く、認知が加速している状況であると思う。これが、あたりまえになると生活しやすくなるのではと考える。</p>
<p>現在のところ身近にLGBTの人がいないので、いざ職場や知人にLGBTの人が現れたらどう対応したら良いか分からない…まだ自分自身の問題として捉えられていないと感じています。</p>

<ul style="list-style-type: none"> 昔と比べてだいぶ理解が進んでいると思う。芸能人などテレビでも見慣れてきて偏見も減ってきていると思う。ただ、そういった人がまだまだ生活しにくい環境ではあると思います。
<ul style="list-style-type: none"> 人間も生物の一員だから性に関して多様性がある当たり前だと思う。多数派が男女なので社会がそれを中心に都合の良いように作られていると思う。少数派のことも考えるべきだ。
<ul style="list-style-type: none"> つらい思いや経験、寂しい思いなど苦勞が多いのですから、これからは少しでも生きやすい社会になるようみんなが心を使うべきです。誰もが幸せになる権利があるはずですから。
<ul style="list-style-type: none"> 誰がどの性別を好きかではなく、誰が誰を好きなのかが重要なので、もし身近にいても不思議とは感じない。過去にいたが、トイレが不便だと言っていたのを思い出しました。
<ul style="list-style-type: none"> 基本は、性別に関係なく「人」として接すること。人は皆、自分の中に「どちらか寄り」な気持ちが起きたり、持っていたりだと思う。男性、女性でなく「人」だと思う。
<ul style="list-style-type: none"> TVや新聞で取り上げられる事が多くなり10年前よりはずいぶん受け入れやすくなったと思いますが、身近にいないので正直大丈夫だと思うが、実際はわからないかも。
<ul style="list-style-type: none"> LGBTの方がいらっしやることを理解して偏見なく受け入れることが肝要と思いつつ、いざ自分の周りにLGBTの方がいた場合に偏見なく付き合えるか不安がある。
<ul style="list-style-type: none"> ダイバシティ理解の環境を増やす必要があると思います。宣伝、教育など。また、交流の場を作り、理解を深める。宗教の違いへの理解も同じと思います。
<ul style="list-style-type: none"> 私の周りにはいませんが、いないのではなくて言えないのかもしれない。昔よりも社会の理解が進んできたとは言え、実際まだまだだと思います。
<ul style="list-style-type: none"> LGBTの人が身近にいないので当人の意見を聞いたことはないが、世の中の理解が深まり、生活しやすい環境になったら良いのではないかと思う。
<ul style="list-style-type: none"> 個人的に全く問題がないと思いますし、友人・身内にLGBTの人がいても何ら問題ないと思います。顔の造作だって皆違うそれと同じ事。
<ul style="list-style-type: none"> 知人でLGBTのため千葉市外へ転居した人がいます。受け入れる病院がこちらには無いからという理由です。その辺りも御考慮下さい。
<ul style="list-style-type: none"> 人間は昔からそういうことがあったのだから。驚くに値しない、人間は元々変わった生物なのだから自分は普通だと思っはいけない。
<ul style="list-style-type: none"> まだまだ社会では理解されていなく自分でも実際どういう風に接するかもわからない。お互い歩みあって共存できるかとは思う。
<ul style="list-style-type: none"> 知り合いにもいますが、特別なことはなく、ちょっと時間はかかるかと思いますが、まっすぐ向き合うことが必要だとも思います。
<ul style="list-style-type: none"> 外見でわかるLGBTについては配慮ができるが内面の場合に対応が難しい。それを理解するのは更に難しいことだと思う。
<ul style="list-style-type: none"> 本人の意思や生まれ持ったものを強引にねじ曲げる事はできないので周りの理解・支援は必要だと思う。
<ul style="list-style-type: none"> みんなが楽で、幸せを感じられるようになると良い。偏見を無くしていくようにしたい。
<ul style="list-style-type: none"> 嫌悪感を持つことも尊重されるべきだし、同様にLGBTの人の信条も尊重されるべき。
<ul style="list-style-type: none"> 住みやすい環境にしてもらった方が良くと思われま。
<ul style="list-style-type: none"> 変な目で見るとをみんながやめることが一番だと思う。
<ul style="list-style-type: none"> 偏見は持たないけども身近に感じる事が出来ない！
<ul style="list-style-type: none"> みんなにきちんと理解してほしい。

(周知・説明の必要性について: 70件)

<ul style="list-style-type: none"> 存在自体を知らない人もいるかもしれないので、みんなに理解されるよう広報などでも周知していくことが必要だと思う。……(他 5件)
<ul style="list-style-type: none"> 正直自分自身が偏見を持っている思うので、理解が深まるように知識や情報がほしい。……(他 3件)

<p>教育の場でLGBTについて教えても、周りの大人がまず理解してあげないと意味がない。理解してあげられる気持ちがないと、進まない話。とても難しい問題だし、デリケートなことなので安易に進むことはできない。……(他 2件)</p>
<p>さまざまな生き方があっていいと思いますが、年配層の理解を得るのに苦労しそうです。小さい時からの教育や理解浸透が必要だと思います。……(他 2件)</p>
<p>意識は高まったとはいえ、まだまだ住みにくい状況だと思います。正直、身近にLGBTの方がいたときに、どのように接するのか悩むことになるかだと思います。子供の時から地道な教育が必要であると思います。……(他 1件)</p>
<p>「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会をきっかけに、LGBTの啓発活動が活発になることは良いことだと思います。「おもてなし」精神の一部だと思います。……(他 1件)</p>
<p>知識の少ない人が勘違いや思い込みで傷つけないためにも当事者との接し方、使ってほしくない言葉など知る機会がほしい。……(他 1件)</p>
<p>ここ数年の流れから言えば、“LGBT”という言葉の一人歩きが、当事者に新たな困難を与えていると思う。……(他 1件)</p>
<p>直接当事者の声を聞く機会が無いので理解が深まらない。支援団体等の講演会の開催が有効と思う。……(他 1件)</p>
<p>難しい問題なので、アナウンスの仕方が問題だと思う。……(他 1件)</p>
<p>近頃ようやくLGBTへの配慮の動きが出てきましたが、一般にはまだまだ受け入れられてないように思えます。実際、同性愛や異性装の人など指して平然と“気持ち悪い”などと言い放つ人も案外多いものです。見た目の違和感から“気持ち悪い”という感情が生じ、言葉に出るのでしょう。今後LGBTの存在が一般的になれば、そういった違和感も徐々に緩和され差別につながる事も少なくなっていくとは思いますが、現状はまだまだ。LGBTは決して遠い世界の話ではないと言うことを粘り強く啓発して頂きたいと思います。</p>
<p>市長のTwitterでの議論の投げかけによって、考える機会が増えたことはいいことだと思います。自分自身は差別意識や嫌悪感はありませんが、周囲の人(特に高齢者や子供)が差別意識をもってしまうのも仕方のないことだと思います。子供については教育現場での活動(教員にこれ以上負担をかけるのは忍びないので外部から!)が必要だと思いますし、高齢者の考えをかえるのは難しいので時間がかかりますが世代交代を待つしかないのではないかと思います。</p>
<p>LGBTという名前では、内容を理解するまで国民に浸透していない。まずは、性的少数者ということや内容が分かりやすいようにかみ砕いた説明を伝えて欲しい。例えば、障害者の方でもまだまだ差別や偏見を持たれる事も多いが、子供達が小さいうちから教えたり、テレビや誰もが行くような施設に張り紙があると、少しでも理解する方が増えたり生活しやすくなると思う。もし我が子がそうだったら、ひらけた社会になってくれたらすごく有り難い。</p>
<p>わたし自身はゲイで、現在は千葉県北東部でLGBT活動をしています。中学校や高等学校で教職員向けLGBT研修を行い、市民向けLGBT講座も開きました。熊谷市長が性的マイノリティについての理解を推進されていることは、ツイッターなどで拝見しております。千葉県内の主要都市部が動き出しているのと並行して、地方部、過疎部での理解推進も遅れをとらず進めていくべきと考え、活動しております。是非お見知り置き下さい。</p>
<p>職場に男性の方で勤務されている方がいました。女性とは問題なくやり取りできていましたが、男性とはうまく出来ていなかったようです。知ったきっかけは友人にLGBTの方がいる方が気付き本人に聞いたのがきっかけです。本人からは言いづらかった(理解してもらえないか不安)、気づいてもらえて気が楽になったと言っていました。周囲の理解があれば、本人たちも自然と普通に生活できるのかなと思いました。</p>
<p>LGBTQを人は多様なんだし当たり前だ、と認めていても、LGBTQという特別な枠で区別しているうちは、中々社会に受け入れられないと思う。しかし教育などで多様性、共生社会、様々な人がいて良いという価値観や、それを受け入れられる心を1つ1つ育てていくことで、確実にLGBTQが当然である社会になると思っています。時間は相当かかりますが、変化は必ず起こると思っています。</p>
<p>過去新宿に住んでいたもので、LGBTの方との交流は千葉に引っ越して来た時よりかなりあったと思う。LGBTが働ける職場が集中していればおのずと住環境もその近辺に密集するわけで、当たり前理解していくが、LGBTの方たちを見慣れないこの土地ではなかなかLGBTの方たちが理解を求めていかなければ、テレビを通していても遠い場所の出来事で関心すら持たないままだと思います。</p>

<p>現在この国で、同性愛者の人口が、どの程度なのかを把握してから、問題を検討することが必要ではと思います。当事者にとっては、生きづらい社会なのかと思いますが、全面的に、配慮をしていくことがすべて必要なのかと感じます。同時に、それぞれの生まれた性を生きることについて、成育歴、家族関係、個人カウンセリングなどの観点からサポートすることも必要ではないかと感じます。</p>
<p>友人にも実際にいます。女の子だった友達が男性になりました。でも人としては変わらないし、私はその方のことを一人の友人として変わらず接しています。だってずっと前から友達だから。他人を否定することはいけないし、社会が過剰に反応することもよくないと思います。みんなが自分に自由に、そしてそれを柔軟に受け入れるための情報の発信が必要になっているのではないのでしょうか。</p>
<p>テレビでは特集が組まれたりして耳にすることが多くなってきたが、カミングアウトして、大人では受け入れることができたとしても、子供は自分の中の常識と違うとからかってみたり興味の対象になってしまう気がして、集団生活の中では過ごしにくいと思う。私は理解してあげたいと思うが、実際に周りにいないので(言えないのかも知れないが)どんな反応をするか分からない。</p>
<p>まだ差別意識が高い世の中なので、隠しながら生きてる人は多いと思う。身内にすら相談できず苦しむ人もいるのだから、赤の他人に話せる機会があればだいぶ気が楽になると思う。また子供らはこういう人たちが周りにいない、自分と違う、だから変な人という考えがあるように思うので、学校で教えたり、実際に会って話を聞く機会等作るのもいいのでは？と思う。</p>
<p>行政がこういったアンケートを取ってくれるのはとてもありがたいです。特にトランスジェンダーのトイレ問題は非常に深刻な上、至る所でトンチンカンな「専用トイレ」が作られてがっかりしていました。市立学校でのLGBT啓発活動や、当事者の児童生徒への支援も、しっかりしてあげてください。マイノリティの子供達を守るのは大人の使命だと思います。</p>
<p>LGBT当事者です。いつも市長のTwitterを拝見していますが、分け隔てない考え方に助けられています。市長だけではなく、千葉市、千葉市民全体に理解を示してもらえればかなり生きやすくなると思います。証明書交付などもあれば民間の企業に対しても、(保険会社、携帯会社)有効活用できると思います。</p>
<p>LGBTの人は私の周りにもいます。知り合ってから1年ほどしてからカミングアウトされました。やはり、告げるのも勇気がいることだと思います。まだまだ、本当に困ることはどんなことなのか、わからないことだらけです。当事者の思いを知ることが出来る機会がもっとあれば理解も深まると思います。</p>
<p>千葉市は有識者や実際LGBTの方々積極的に意見交換会等の機会を設け、多様性を尊重する姿勢を市をあげて取り組むべき。現在は4人に1人はLGBTと言われているそうです。LGBT問題について研究している方に協力をしていただくのは非常に良い取り組みだと思います。</p>
<p>差別、毛嫌いをするつもりはないがまだ分からない事が多過ぎるので戸惑う。一般の人間への啓蒙？を広げていかないと。今朝の朝日新聞でカミングアウトした方が退職に追い込まれ自死された記事を読み、あー、どんなに辛いのか、何に悩むのか全く分からないと感じた。</p>
<p>芸能界で徐々に認められてきた分、昔よりは理解を得られるのかもしれませんが、まだまだカミングアウトすることに抵抗を持っている人がたくさんいると思います。小学校や中学校の授業の中でLGBTのことについて学ぶことが大事な時期になってきたと思います。</p>
<p>あえてLGBTというくくりを持って接すること自体が疑問。多種多様な人がいるという根本的な考え方を、小さい頃から養うことが必要なのではないかと思う。すぐに解決できる問題ではないので、時間をかけてでも教育の場から発信していくことも大事なのでは。</p>
<p>そのような人がいることは分かっているけど、具体的な対応策がわからなく、十分に理解しきれていない。行政や地元自治会が手助けすることができ、その方々が少しでも安心できるのであれば、具体的な理解と対応をしてあげることが、大切な支援になると思います。</p>
<p>かなり難しい問題ですが、私自身も差別するかもしれませんが、小さなころからその環境があたりまえになっていけば、状況は一変するかと思います。未来の人たちへつなぐためにも、若いうちからあたりまえであるという教育や啓蒙、環境整備が必要と感じます。</p>
<p>知的障害、身体的障害であれLGBTIであれ人を差別することは良くない事だと考えますが、みんなが理解しているとは思えません。当事者の方々の考えを広く聞き社会的に理解をされるよう努力する必要があると思います。特に行政にはそれを強く望みます。</p>
<p>職場の研修で、人口の1割ほどいると聞いたことがある割にはそんなに身の回りにいないと思っていたが、いないのではなく、本人が言いづらい(受け止めてもらえる安心感がない)環境だからだと、基本的な認識を改める必要性を教えてもらったのがよかった。</p>

<ul style="list-style-type: none"> サービス業に従事しているが、少数ではあるがLGBTの方が来店される。トイレなどの区別は現時点では非常に難しい問題で、容姿が男性の方が女性トイレに入ることを嫌うお客様も実際にいらっしゃいます。広く認識されるといいのですが。
<ul style="list-style-type: none"> 本人にもどうすることもできないと思うし、他人がどうこう言うて変わるものではないと思うので、まずはLGBTが存在するということがみんなが理解することが大事だと思う。それを知らしめるには教育現場でも扱っていくべきだと思う。
<ul style="list-style-type: none"> テレビなどの情報だけで、知人や家族にはいないので、実際にはわからないが、できるだけ協力できるようにしたいと思う。トイレの情報は初めて知りました。市でもパンフレット等発行すると、より市民の理解が増えるのかなと思います。
<ul style="list-style-type: none"> これからは、いろいろな多様性に対処をしていくことが必要だと思います。共生社会のために、まずは自治体が進めていくことは大切に感じます。個人の取り組みもありますが、理解を広げていくためには行政の主導は必要だと思います。
<ul style="list-style-type: none"> 昨年もアンケートにお答えしました。今年度、自治会の役員をしておりますが、行政からLGBTについての啓蒙は一切ありませんでした。昨年のアンケートはどう活用されているのでしょうか。
<ul style="list-style-type: none"> 小さい頃からの教育で徐々に偏見や差別が無くす様にしていければと思うのですが、私自身子供にどう説明し理解させたら良いのか悩みます。それが正しい知識かどうか不安です。
<ul style="list-style-type: none"> ひと昔前は、異常者とみていたが、現実を知る状況が増え、理解度が向上したと自覚。さらにその内容、対応等々の理解する資料・知識取得の機会を増やす必要がある。
<ul style="list-style-type: none"> 私は「性同一性障害」によるトランスジェンダーですが、もっとその存在を知ってもらって講習会や講演会を実施して欲しい。特に子供達に知って欲しいです。
<ul style="list-style-type: none"> 現在社会的に浸透しているとは思わないので、今後地道な啓発活動を行い国民的な理解を得られるよう行政がリーダーシップを発揮して欲しい。
<ul style="list-style-type: none"> テレビで中性的なタレントがよく出るようになって差別や偏見などなくなった。芸能人にLGBTIについてインタビューなどしてもらいたい。
<ul style="list-style-type: none"> 理屈でなく気持ちの部分での抵抗が大きいのではないのでしょうか？時間はかかっても、行政が取り組みば住みやすい社会になると思います。
<ul style="list-style-type: none"> 同性に憧れることがあるので、多少は気持ちが分かるので、小さいうちから普通なことだと教えていけば、特別視する人も減ると思う。
<ul style="list-style-type: none"> 性的少数者はとても身近な存在だということを知ってほしい。セクシャリティ関係なく皆が認めあえる社会になって欲しいです。
<ul style="list-style-type: none"> 障害者差別と同じ。低年齢のうちから知っていれば、なんともない問題。実際、私の職場には複数名いるが、なんの問題もない。
<ul style="list-style-type: none"> 理解されるには時間がかかると思うがその時間を短縮する為の手助けを自治体にしてゆく程度のことなら出来るかと思っています。
<ul style="list-style-type: none"> 身近にいるが、特に際立って気は使わないほうが、本人のためになっていると思われる。社会的な認知が必要と思う。
<ul style="list-style-type: none"> すぐに結果がでるものではなく、何世代もかけて教育、意識改革して、時間が掛かるが定着させていくしかない。
<ul style="list-style-type: none"> ある程度の年齢になれば、理解できる気持ちも持てると思うが、子供や若い方には難しいのかなとも思う。
<ul style="list-style-type: none"> まだ初めて聞いたに近いので良く分からない。もっと理解を深める必要があると思う。
<ul style="list-style-type: none"> 実際に自分の周りにいないのでわからない。イベントでもあれば関心を得られるかも。

(反対意見: 33件)

<ul style="list-style-type: none"> 配慮が必要な個性のひとつだと思うが、税金を使うほどの事ではないと思う。それよりも貧困、知的障害などのもっと大きな声に出して言えない方への啓発及び助けをするべきだと思う。……(他 2件)
<ul style="list-style-type: none"> 特別な事と思わないことがいいと思う。配慮すること自体差別だと思う。定着するのは難しいけど。……(他 2件)
<ul style="list-style-type: none"> 個人の性的嗜好を行政で配慮する必要はない。……(他 1件)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 気持ち悪い。生物としての存在がおかしい。……(他 1件)
<ul style="list-style-type: none"> ・ 偏見が拭い去れない。……(他 1件)
<ul style="list-style-type: none"> ・ あまり理解できない。……(他 1件)
<p>私自信差別は嫌いです。その上で考えを書きます。不満をお持ちなLGBTの方は誤解してるかも知れないが、LGBTでなくても、自分自身を他人に理解してもらえないところで努力して生きている。被害者意識があるのならやめてほしい。フラットに考えてほしい。理解して理解してと言う人は他人の事は理解できているのか、と振り返り今一度考えてほしい。理解していきたいと思うが実際他人の苦しみは察するしかない。トイレなどの施設について自分に合わなくて工夫して生活している人はいる。車イス用のトイレがないときはオムツにして外出するとか。痔のときにウォシュレットがあるトイレまでツラクても相当歩くとか。そのときにツライからウォシュレットにしてくれとは言わないで環境の中で工夫しています。公共のトイレが苦痛であるなら工夫できないでしょうか。どこにいても自分の快適な環境であることなんてありえない。一度にすべて満たされることはありません。だったら理解を深めることが重要なのか、施設・環境なのか検討して優先順位をつけてほしい。個人的な意見としては、設備投資であれば、車イスの方が道路を横断するためのエレベーターや車イス用トイレの増設などもっと緊急性のあることを優先してほしいです。</p>
<p>大変興味深いトピックです。個人的には、LGBTの方とコミュニケーションを取る上で、差別も区別もないと断言できます。けれど、上記のトイレの問題や、就職差別、賃貸住宅へのパートナーとの入居が不便…等々、LGBTの方は、生きる上で困ることがたくさんあるだろうなと感じています。一方で、いわゆる「声の大きなマイノリティ」の、「あれも認めろ、これも許可しろ」という動きにはおかしいんじゃないか？と思っています。例えば、同性婚が良いのではないかと思います。同性婚で子供を持ちたいとなると…養子を取るならともかく、「血を分けた子」となると、それは生き物として不可能を可能にしろと言うことになります(海外では代理母が出産、というケースもあるようですが、その代理母に命がけの出産を肩代わりさせる根拠がないと私は考えます)。また、先日NHKの番組で見た中には、ファッション的なアプローチでいる方もいました。髭面でフリルのドレスを着た方が女子トイレに入ってこられては、やはり困ります。LGBTに限らず、社会的マイノリティの方への配慮は、器ではなくマジョリティの中身(心)を育てていくのが、結果的には早道なのかな、と今は考えます。</p>
<p>アメリカや諸外国は、自分達がLGBTであることを、主張して認めてもらおうとする活動が盛んである。日本でも、同じ思いで、他人に言えず苦しんでいる方もいると思う。独身時代は、気にしなかったし、そういう考えの方もいるのだと理解しようと思っていた。しかし、自分が結婚して子供を育ててみると、考えが変わった。本音を言うと、自分の子供には、異性と結婚してほしい。差別する気持ちは無いが、正直素直に認められるかどうか、わからない。女性トイレに、女装した、あきらかに男の大人が入ってきたときは、不快でした。</p>
<p>友人レベルであれば理解できると思う。ただし、自分がその人にとっての恋愛対象にならないという前提であれば。家族が…と考えた時、どう思うかは現時点でははっきりとわからないが恐らく、家族(兄妹)であれば少なからず幼少期からそういった傾向はあると思うのでカミングアウトされた時は動揺はするだろうけど「やっぱりなー」と意外と受け入れられるかもしれないと思う。トイレの問題も心は女でも見た目が男だと抵抗が強い。</p>
<p>理解を深める必要はあるとしても、公共機関などが過度に意見を取り入れて公衆のものを改築していくような必要はないと思う。同性愛などは江戸時代など昔からあったものだし、性同一性障害に関しては「TPO」だと思ふ。どう見てもオジサンの外見で心が女性だからと女子トイレに行ったら、それは嫌悪されるわけだしその逆も然り。</p>
<p>自分の職場にもいますが普通に仕事はしています。たぶん周りの人以上に本人が気にするのではないのでしょうか…。偏見をもつ人はいまの時代、少数な気がします。性的問題だけではなく色々なことで差別的意見をもつ人がいるのではないのでしょうか？わざわざ配慮しすぎるのも、ある意味差別している気がします。</p>
<p>LGBTの方も強くなってほしい。やってほしいばかりでなく、心身障害の方を助けるなど、相互扶助の精神で活動していただきたい。ますます高齢化していくなか、限られた税金で運営するのに、更にLGBT対応するのは、厳しいと思います。もっと優先度が高い方がいらっしやるのではと思います。</p>
<p>だったとして接し方も関わり方も特に変えようとも思わない。全くの他人(通行人)にいちいち興味を示さない程度である。むしろそれだからと言って特別扱いする方が蔑視しているように思える。ただ生き物自体としては異常であることは確かだと思ふ。</p>
<p>その方個人にとっては大変な苦痛と思いますが、人類全体で考えてみたら子孫繁栄はなくなります。個人的意見では、差別や偏見はするべきではないと思いますが、LGBTを助長するような風潮は控えるべきかと思ひます。</p>
<p>性的マイノリティは本質的に理解できない。男女の性は動物としての本能的欲求であり種の保存からして認めることはできないのではないかと思う。人類だけにこうしたことがあるのはなぜなのか理解できない。</p>

<ul style="list-style-type: none"> 頭の中では理解している。が、隣の家に同性愛のカップルが引っ越してくるようになったらやっぱりとまどう。大人の同姓二人が手を歩いたりする姿を見かけたら、すんなりとは受け入れられないと思う。
<ul style="list-style-type: none"> 性的マイノリティの方が苦勞が多いのは、少数派の故仕方ないし大変だと思いますが…。それ以上に高齢化や少子化、防犯の方に力を注いでほしいと、市民としては思います。
<ul style="list-style-type: none"> 尊厳や自由を認めてあげたい気持ちはあるが、、生物学上人間は男性、女性しかいないわけですから子孫を残していく上でも悩ましい問題ですね。
<ul style="list-style-type: none"> 自分自身あまり理解できない。LGBT同士でのコミュニティで良いと思う。
<ul style="list-style-type: none"> 立場は尊重したいが、海浜公園などをハッテン場にするのは勘弁して欲しい。
<ul style="list-style-type: none"> 配慮、とは何か？特別視するのが、そもそも差別なのか。よくわからない。
<ul style="list-style-type: none"> 同性同士の結婚にはどうしても賛成できない。
<ul style="list-style-type: none"> 勝手になった人もいるので自己責任すべき。
<ul style="list-style-type: none"> 同性愛は認められてはならない。

(制度に関する意見: 28件)

<ul style="list-style-type: none"> 私自身LGBTは理解しがたいか、そのような方がいることは理解する。その人たちも通常の方と同じように生活する権利を持っている。行政もこの点に配慮していくべきと思う。……(他 1件)
<ul style="list-style-type: none"> 過剰な配慮は必要ないかもしれませんが、ひとりの市民として生きることが困難でない程度の行政としての整備をしていただければと思います。……(他 1件)
<ul style="list-style-type: none"> 当事者の声を聞きながら、行政がリードしながら意識改革を図っていくべきだと思います。……(他 1件)
<p>私は同性愛者で、現在同性のパートナーと共に暮らしていますが、法的に認められた配偶者ではないため、日々不平等を感じています。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 姻族に関する会社の慶弔制度が使用できない 2. 住宅の購入や各種契約等、共同名義の財産が持てない 3. 互いの財産を相続譲渡することができない 4. 相手が危篤の時等「家族以外面会謝絶」と言われた際に、面会することができない <p>などなど、挙げればきりがありません。異性の夫婦が当然のように得ている権利を、同性愛者の私たちは持つことができません。同性愛者を優遇しろと言っているのではなく、同じ市民として平等に扱ってほしいのです。憲法第14条1項が定める「法の下での平等」の観点からも、渋谷区や世田谷区のように、千葉市にも同性パートナーシップ条例(できれば要綱ではなく、条例)を制定して下さることを切に願っています。</p>
<ul style="list-style-type: none"> 昔からある性的嗜好であり、気持ち悪い呼ばわりされる事ではないと思う。子供が産めないとか自然じゃないとか、人間なんてもうだいぶ前からそこから外れた生き物になっているのだから、人それぞれの個性として認めるべきであって侮蔑されるものではないと思う。LGBTの方のコミュニティに土足で踏み込んでオープンにしよう！とデリカシーのない事もすべきでは無いと思うので、肅々と行政が同性婚を認める、会社が認める、など静かに外から変わって行くのが良いのではないだろうか。少子化に繋がるなどと言う人もいるが、LGBTを認めなかったから子供作らなくなるのかということそんな事はけしてないわけで、むしろLGBTの結婚が認められれば偏見が消えれば養子を貰うや人工授精をすとか、選択肢が広がり、むしろ少子化対策になるのではないだろうか。
<ul style="list-style-type: none"> 私自身がレズビアンなので当事者です。トランスの方とは違うので、普通に生活している分には違和感無く生活できています。ただ、転職、冠婚葬祭、引越し、家の購入、保険加入、携帯の家族割りとかの際に違和感を覚えます。男女の夫婦であれば当たり前前に無条件で得られるものが、同性同士だからという理由で当たり前前に無条件で与えられない上に、何かを得ようと思うとハードルまで上がるので納得がいきません。確かに、双方の関係を説明したり立証するのは国に対してってゆう事で考えると難しいのかもしれないし、海外のように法律で認められてもそれを悪用する人(例えば結婚祝い金とか)も出て来ると思います。ですが、我々が持っている当たり前前の権利を、性別云々関係なく当たり前前に要求できる世の中になってほしいです。
<ul style="list-style-type: none"> 単なる生き辛さだけでなく、仕事、住まいに関して実害も生じています。掛かる損害をなくすためには行政による積極的介入が不可欠です。具体的には、千葉県内の会社に差別禁止を要請する文書の発送、不動産屋に対する差別禁止を要請する文書等の発送等です。また、当事者がLGBTなのをいいことに明らかな違法行為に及んでいる例も耳にしたことがあります。そうであれば、役所等にて、専用の法律相談窓口を設置することも一つの方策であると思います。

<p>町中にあるさまざまな表現や公共の設備を整備しゆっくりと環境から変えていくことで、あらゆる性の存り方を少しずつみなさんの当たり前にしていくことが大事だと思っています。市としては、市庁舎から配布する制作物のコピーライトについて、LGBTに配慮したガイドラインの策定ができるのではないのでしょうか。ガイドラインを精査していくとともに、地域企業へ活用していただくよう発信できると良いと思います。</p>
<p>LGBTは、地域社会で自分らしく生きることの障害であることは間違いなく、そのハードルは本人の特性ではなく、社会の認識やシステム側の問題で高くなっていると考えています。認識を変えることは非常に難しく、意識を改革するには長い時間がかかりますので、まずはシステム面において、当事者の生き辛さが少しでも解消されるように整理されればと思います。</p>
<p>市レベルでの対応は無意味。事実上の家族でも、事故や不審死の場合は警察が出てきて、杓子定規に「家族以外」と言うに決まっている。「事実上の家族」をLGBTにだけ限定せず、恋愛感情なしのパートナーなど、共同生活をする人達の全ての形態に認めるべき。ただし、子供を生み、育てる本来の婚姻との区別は厳重に残すべき。</p>
<p>LGBTの方は多くいると聞きますが周りでLGBTだと公言する方を見たことがないので、なかなか公に言いづらい社会なのだろうと思います。例えば同居したくてもなかなか理解を示す大家さんがいないと聞いたことがあるので、パートナーシップ証明書の発行などはLGBTの方が社会で生活しやすくなる一歩になると思います。</p>
<p>パートナーシップの宣誓などは本人たちの自由にできたらいいなと思います。友達だと変わらずに接することができそうだけど、家族となるとやっぱり悩むと思います。簡単には納得できない。大人の考え方を变えるのは難しいから、子供の頃からみんなで考えることができる時間があつたらいいのではないのでしょうか。</p>
<p>LGBT対象者の権利を守る一方、それに嫌悪を抱く人の権利も同様に認め、互いに相手にレッテルを貼らずに棲み分けが出来る様な施策、教育をするのが良いのでは。ただ、レズ・ゲイ・バイ・トランスだけに限るのではなく、ベド・ズーなどの特殊性癖も、差別せずにLGBTの一員として認めてあげてください。</p>
<p>知人が障がい者やLGBTなどを疎外しない社会を作ろうといろいろやっているのを知りはあります。LGBTであることを理由として人権が制限されたり侵害されてはならないと思います。多様性を維持拡大する方向性を持つのが、理想的な行政だと思います。人間の豊かな未来は、多様性の先にあります。</p>
<p>社会的に言葉だけが先行してイメージ的には理解が以前よりは深まっているように思えるが、本当に一人一人が友人・家族・同僚にLGBTの人がいて理解できるかどうか、そこまでは理解がないように思える。法律的にも社会的にも平等かつ差別がないような取り組みが進むと一層よいと思う。</p>
<p>友人にLGBTの人がいて、告白された時はびっくりしたが、その後は特に変わりなく付き合っている。ただ、身内にいた場合は理解ができるかどうか自信がない。法整備などはしたほうがいいと思うが、取り立てて何かをする、というのは、当事者たちにとってどう感じるのか疑問が残る。</p>
<p>なぜ異性としか結婚できないのかわからない。人間なんだから同性を好きになることもあると思う。また、渋谷や世田谷などが行なっているLGBTのカップルの制度など市や自治体が行動を起こしているのが少なすぎる。差別を受けている人もいるのだからもっと積極的に動くべき。</p>
<p>リスクや不便を覚悟の上という人も多いので、過度な対応は必要ないと思いますが、医療・法令・不動産・教育など重要なところでは、準家族の扱いができるようになっていくと良いと思います。メンタル面は、市民が自主的にやるべきかと。</p>
<p>身近にそういった方が多いので特に気にしていません。ただ、理解できない人には何をしても理解されないと思います。同性婚のカップルに養子縁組が出来るようになっていくともっといいと思います。</p>
<p>周囲に居ないのでなんとも言えないが、一人の人として住みにくい世の中なら何とかならないかな？と思う。自分達が普通に生活している場面で窮屈なら、みんなで環境を改善できないものかと。</p>
<p>行政、法律の制度そのものも人間が作るものであり、作る本人たちの意識が重要と思われる。したがって、一般への理解も相当な時間が掛かると思われる。</p>
<p>自分と違った考えや宗教、人種などに対して否定的、差別的な意見を持つ人々が多過ぎると思います。まずは教育や法の整備などで改善して欲しいです。</p>
<p>パートナーシップ条例は、考え方は賛成ですが、現行、民法との兼ね合いでどこまで効果があるか疑問です。民法改正が必要と考えます。</p>
<p>市民意識の高まりから、LGBTの方々が暮らしやすい社会になるのが一番ですが、一方で行政による前向きな整備も期待します。</p>

- ・ 外見ではわからないことなので、市民に理解を得るには、行政に限らず事業者も協力する体制が必要と思う。

(必要性に対する意見: 19件)

- ・ 人それぞれなので、LGBTの方々のことは、そっとして、特に取り上げる必要はないと思います。トイレに関しては多目的トイレは良いと思います。さりげなく気を遣ってあげるくらいでいいのでは?……(他 3件)

- ・ 当事者の気持ちは大切にする必要はあるが、過剰な対応は必要ない。……(他 3件)

- ・ そもそもLGBTという区分に入れてしまうこと自体も、彼らの個性を認めることになるのかどうか疑問です。誰もが住みやすい社会は必要です。ただ、それぞれが自己の権利ばかりを主張するようになればどうなるのか、その先に何が見えてくるのか、くらいは考えてしかるべきです。これは性的マイノリティの方のみではなく、全ての人々に言えることです。持続可能な社会とは何か、私たち人間の本質は何かも含めて個人の人生や家庭、社会のあり方を考えなければ、つまり「今」や「数年先」、あるいは「目に見えるもの」を重視しすぎては判断を誤るのではないかと考えます。全体に配慮した施策が求められる行政がどう関わるのかの点は熟慮が必要と思います。

- ・ そういう方がいるということについての認知は深まりつつあるが、その方たちのためにあえて施設やマークを作る必要はないのではないかと(かえて変なひやかしの対象になりうる)。しいて言えば、居住や扶養についての特例を作り(たとえば賃貸住宅に入りやすくする、住宅ローンを組みやすくする、扶養控除の対象にするなど)、共同生活(世帯生活)することにメリットを提供するしくみを作ることの方がよいと思う。

- ・ 個人の嗜好の一つであり、それ以上にも以下にも思わない。ふーんって感じ。LGBTだからといって何?騒ぎすぎ。例えるなら、タバコを吸わない人間が吸う人間を理解できない、他害がなければいいと思うのと同様で、そんな意識。近年はマイノリティーに対応する動きがビジネスで広がっているのだから、企業が意識して動けばいいと思う。そこに税金を使うなら、もっとニーズがある子ども支援に税金を使ってほしい。

- ・ 自分は当事者でないのだから本当の不便さや感情は理解できていないと思う。住宅や就職に困るのは不当だと思うし、不便さから解放されたら良いと思う。一方で、一部だと思いが過度に権利を主張されると困惑する。性に限らず色々な事情を持って生活している人が沢山いる中、LGBTの人権によって異性愛者が逆に苦痛になるようでは意味がないと思う。その境界が難しい。

- ・ 個人の問題であり、私の年代では理解できない面もある。やはり各人が理解できるように何かしらの資料を提供すべき。但し偏見のある資料なら提供しないほうが良い。本人同士の問題であり、世の中に迷惑をかけるなら、静かに見守るべきではないか。

- ・ 最近よく耳にするようになりました。当事者の人たちも少し勇気をもっているのではないのでしょうか。身近にはいないので接し方がわかりませんが、とくに意識をすることなく自然体で生活していけばいいのでは、という考えはだめなのではないでしょうか?

- ・ 身近にいない、もしくはいる認識がないので分らないが、その理解にお金を使う前に手をつけるべきところがあると思うので、今のところLGBTの方が理解され、生活しやすくするための取り組みに必要を感じません。

- ・ くつつく人、別れる人達等、色々状況があると思うが、結婚する・結婚した人たちには、行政的に市民権を与えるべきだと思うが、一人である人の場合は単なる個であって配慮は必要ないのではと考える。

- ・ 千葉市民は土着性や仲間意識が強いのか[よそ者][同類でない者]自体を差別したり嫌悪する傾向が強いと感じているので、LGBTについても気づかぬようにそっとしておく方が良いように思います。

- ・ LGBTの人が必要以上の差別を受けることがないよう配慮は必要とは思いますが、LGBTはそもそも人類にとって病気であり、治療して直すことにもっと力を注ぐべき。

- ・ 障害者やLGBTへの配慮はトイレなど社会生活においてだいぶ拡充したように思う。過度に反応して健常者が必要以上に配慮させられないようにも考慮してほしい。

(設備に関する意見: 16件)

- ・ もし我が子や知人がそうだった場合は受け入れたい。ただ、どのように接してあげればいいのかかわからない。受け入れ側の相談もする場所が必要だと思います。……(他 1件)

- ・ 偏見など一切ない。本人が不便に感じることがあるなら、トイレや施設を改善していくことに賛成。……(他 1件)

<p>ようやく「そういう人たちがいる」ということは認知されてきてはいるが、まだまだ該当者には告白しづらい世の中であることは変わりはない。まず、プライバシーに配慮された行政等に相談できる窓口や「多目的トイレ」の設置で住みやすい世の中を作っていくことが大切だろう。また、書類での性別の記載をなるべく減らすなどといった市の取り組みも必要になってくるだろう。また、なぜこのような書式に変更したのか、といったことを市民にアピールすることで、市民の理解にもつながり、社会へのアピールになるのではないかと。ちょうど年号が変わる時期までに書類などの記載不要ということになれば、年号変更のために書類を作りかえるときに合わせて、性別欄も変更すれば書類変更などの印刷も一度で済み、無駄な費用は減るとは思うのだが、どのような手続きを踏むのかがわからないので、一意見としてお聞き届けいただければと思う。</p>
<p>LGBTは病気でも障害でもなく、個性の一つだと考えます。差別があってはならないことです。ただ、現段階で理解できない人も多いのは事実だと思いますし、多くの人に理解されるには時間がかかるでしょう。そのような中では、トイレや更衣室など、男性用・女性用だけでなく、「それ以外」も必要かと思いますが、公共機関のすべて(学校含む)に「それ以外」を設けるのは物理的に難しくはないか、そもそも「それ以外」という括り自体が差別に当たらないかどうか、なかなか一筋縄ではいかないと思います。それでも皆で知恵を出し合って、すべての人が快適な生活を送れるようにしていくべきだと思います。</p>
<p>私自身は言葉を知っているだけで、LGBTである方の気持ちを聞いたことが無く、今後理解して受け入れることが重要だと思う。日常生活の不便さを理解できれば、過剰な対応や反応では無く、自然に受け入れられることだと思うし、不便さを感じて貰わなくて済む社会にできると感じる。そのためには、多目的トイレなどの整備は大切な取組だと思う。書類の性別欄は未記入で良く、受け手がそれを暗黙に理解する配慮ができればいいことではないか。それを暗黙にできるためには、やはりLGBTの方々の情報を得る機会を作り、理解していく事が第一歩だと思う。</p>
<p>多様性を容認できないことは恥ずかしいことである、という風土を作ることだと思います。いずれにしても、20年も経てば人口激減の社会になっているように思います。今現在アタマの固い連中(私も含め)はほとんど生存していません。そんな連中に遠慮することなく、不寛容な考えを払拭するキャンペーンを直ちにスタートさせるのがよいと考えます。その一例が前回解答したような公共施設(具体的には公衆トイレ)の改修です。</p>
<p>外見と内面が異なると生きづらいだらなと思います。ただ、生きづらいだらなと思うのは想像しただけであって実際どのくらいストレスに感じる事があるのかははっきりと分かりません。当事者の方がどうして生きづらいいのかを言いやすい窓口みたいなものがあって、どうしたらいいかを当事者やそうでない方たちと話し合いを重ねてお互いを理解して、改善できる事を少しずつしていくしかないのかなと思います。</p>
<p>勤務先でも人権啓発として取り組んでいる。だれでもトイレの整備には民間の建築物への設置増加につながるように条例等の整備を推進すべきだと思う。ただし、だれでもトイレの整備にはスペースの増加(レンタル比の低下)とオストメイトや手摺等のコスト増加が避けられない為、整備者への容積率緩和や補助金交付等も検討が必要と思う。</p>
<p>誰でも何パーセントかは心の中に持っていた時があるように思う。自分の性と違うものであったらいいのにと。それが苦しみや現実となった時にどこへ誰に話してよいか、その話を聞いてくれる場所なり人なりがあったらと思います。</p>
<p>すべての人が理解をすることは難しいと思うし、またそれを強制することも違うと思うが、日常生活に不便を感じる事が極力なくなるように、多目的トイレの整備等は進めるべきだと思う。</p>
<p>Q18のトイレの件ですが、男女とも使えるトイレは、汚れやすいイメージがあります。公共の場にトイレを作っても、清掃まで、予算を考えないと、宝の持ち腐れになると思います。</p>
<p>トイレなどのLGBTの方への配慮は、LGBTとTで配慮すべき点が異なると思いますが、いずれにしろ、LGBT以外の方へも配慮した施策とするべきと考えます。</p>
<p>LGBTの人がLGBTだとわざわざ言う必要はないと思う。トイレは全ての人々が利用しやすいように個室で誰でも利用OKと表示すればいいと思う。</p>
<p>実際に身近にいないので正直わからない。報道などで見聞きはするが。障害のある人などが利用できるトイレなどの整備も遅れているし。</p>

(安全に関する意見: 2件)

<p>身近に、そういう方が居ないので想像で解答しました。悪用されなければ、公衆トイレなど設置するのは良いかと思うが、必要としない人が使用するなど出てくるのでその辺を考えると良いかな。</p>
<p>男の服装や女装で女子トイレに入ると痴漢扱いだが、女性が男子トイレに入っても犯罪扱いされない。性差別以前の問題を何とかしないと、LGBT云々の議論にならない。</p>

(その他の意見: 69件)

<ul style="list-style-type: none">・ 身近にいないので良くわかりません。……(他 12件)
<ul style="list-style-type: none">・ 周囲にLGBTの人がいないので、その人達の気持ちがわからない。その人達が何かしてほしいと思っているのか、ほっといてほしいと思っているのか、当事者の意見を聞くのが一番いいのでは？……(他 2件)
<ul style="list-style-type: none">・ LGBTではない人の意見よりも、LGBTの人の意見を尊重すべきだと思う。……(他 1件)
<ul style="list-style-type: none">・ 人はそれぞれ。ただ用語とか、概念が非常に複雑でわかりにくい。……(他 1件)
<ul style="list-style-type: none">・ そのような人が私の生活圏には、過去も現在も存在せず、実感として理解できない。しかし、近年そのような人の存在が、芸能関係者も含めて、テレビ等では身近となってきました。そのような中で、世の中にはいろいろな人がいると改めて実感しています。個人的には、やはり、奇異な事との感覚がぬぐえませんが、そのような人と直接接することがあっても、特別な行動をとることもなく、受け入れる事が出来ると思います。
<ul style="list-style-type: none">・ 前回の調査(第7回)で、「病気」「倒錯者」「自然の摂理に反する」「子供に悪影響」といった意見が散見されたことにショックを受けました。もっとも私自身、以前は同性愛になんとなく背徳的なものを感じていたので、自分の偏見に気づき、そこから脱するのは簡単でないと改めて思いました。性的少数者が病気でも異常でも背徳でもないことは、いったん納得してしまえば至極当然のことと考えるのですが。
<ul style="list-style-type: none">・ 性自認や、性的志向は、本人のアイデンティティに関わることだし、生きていく上で大切なことだと思うので、早く差別がなくなり、そういう人達が生きやすい社会になればいいと思う。誰のことを好きでもいいと思うし、自分が男なのか、女なのかも、自分が決めていいと思う。性別役割などと言っているから、男女差別もなくなるし、LGBTも生きにくいのだと思う。
<ul style="list-style-type: none">・ 同性でカップルになっている人はお互い支えあうことができるだろうと思うけれど、そこに至らないまだ自分のほかに打ち明けられないような人が辛いだろうと想像はつく。だからと言ってどうすればいいのか、仮に身近にいても自分がその辛さに気づいてやれるのか？自信がないし、もし相談されてもどう答えることがいいのかさえ分からない。
<ul style="list-style-type: none">・ 総合職として20年以上働いている中で、女性の社会進出に対する世代による無意識下の感覚の差を感じてきました。LGBTに対する概念や環境が確立すれば、その中で育つ世代から徐々に感覚が変わってくるはず。長期的な視点でじっくり地道に取り組むことも大切だと思います。
<ul style="list-style-type: none">・ 当事者の気持ちを考えたことはなかった。昔に比べて増えているのか、増加傾向はあるのかがまず知りたい。もし、増える傾向にあるならば、その原因を探り、減らしていくことがとるべき一番の策だと思う。その上でLGBTの人への対応策を考えることが必要と思う。
<ul style="list-style-type: none">・ 身近なLGBTの方を見ていると、本人たちの方が自分たちを差別的に見ているような気がします。「私たちはあなたたちと違うんだ」と。周りの理解を得ると同時に、当人たちも差別や差別に縛られない考えを持つようにしていくべきなのかなと思います。
<ul style="list-style-type: none">・ 様々なタイプがいるので理解してもらうのは難しいとは思いますが、皆がオープンにすることによって慣れと理解が進む。小さい子には障害者への偏見もない。小さいうちからそのような人がいるのが当たり前だと認識させてボーダーラインがなくなれば良い。
<ul style="list-style-type: none">・ 差別を口にする者が身近にいる。社会的に理解が広まっていても、一方で差別主義者が誤解を広め続け、足を引っ張ることを懸念している。身近な人の話を耳に入れない人でもあるので、教育機関の必要性を覚えるが、通わせる方法を思いつかない。
<ul style="list-style-type: none">・ どのような考えを持とうが自由であり、人を差別する対象にはならないと考えている。LGBTの人が近くにいるのがいいが、その人を差別するようなことはしないし、逆にLGBTの人は自分を特権を持つような特別視しないでほしい。
<ul style="list-style-type: none">・ LGBTに関しては、当事者の意見が大事だと思います。LGBTの団体などがあるのならそれらと何が必要なのか、問題なのかを話し合い対策をしていくのがいいと思います。安易な啓発パンフレットやイベントでどうなる問題ではないので。
<ul style="list-style-type: none">・ 差別も区別も無い社会になれば良い。不幸な子供がいるなら、養子にした方がお互いに良いとおもう。ゲイの人は、とても頭のいい人が多いので、低レベルな実親のもとで虐待されて育つよりずっと人道的だと思います。
<ul style="list-style-type: none">・ 関心が無いからかどうしてそう言う状態になるのか解らない、理解出来無い。男・女の他に性を作る必要があるのか？現在の男・女の器で出来るように対象者が合わせられないのか？……勉強不足ですか。以上。

<ul style="list-style-type: none"> ・ 体と性の不一致なので、性と外見を一致させるように本人に強制すべきではない。そのうえで、不快に感じる言動や装いは社会通念上、誰もが慎むべきである。お腹を出すなどむやみに露出するのは感じが悪い。
<ul style="list-style-type: none"> ・ LGBTの方にとって社会のどのような点が不都合だったり困難をきたすのか、理解が不十分であると感じるため、上記質問の判断することができない、分からない。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 保護は1代限りが良い。両性があるのは生殖の本来の目的であるから、LGBTでは子供は出来ないものと思う(生殖のないLGBTは遊びに過ぎない)。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 性差別も含めて、日本は価値観も対応も非常に遅れていると思います。行政と民間と市民と、それぞれのレベルアップが必要です。
<ul style="list-style-type: none"> ・ LGBTとTは、分けてください。もしも一緒でも社会の何かを解決できるとお考えでしたら、10分ほど考え直してみてください。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 性同一性症候群に対しては理解を進めるべきとおもうが、単なる嗜好によるものとは一線引いた方がよい。切り分けは難しいが。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 誰にも強制する事無く、時間をかけて、じっくりと腰を据えて語り合い、理解を深める事が大切ではないでしょうか。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 人間の本质を恣意的変革させる方向性に疑問を感じる時がある。偽性・趣味などどう区別できるのか非常に難しい。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 理解を求めるアンケートをしてもらえて羨ましい。他の障害者から差別を受けることさえある種類の障害者だから。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 大変だと思うけど、病気みたいなもんだからわざわざ話題になるほど気にはならないし差別する意味もわからない。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 周りにいないので、よくわからないけど、トイレの部分とか、このアンケートでなるほどと思いました。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 熊谷市長の最近のコメント、共感しております。千葉市民として正しい投票したことに誇りを感じます。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 性別の中の一つとして確立させてることができれば、そのあとは問題が発生しなくなると思います。
<ul style="list-style-type: none"> ・ LGBTだから〇〇ができない・〇〇ができるというような社会にはしてほしくないと考えている。
<ul style="list-style-type: none"> ・ もし身近にいたら普通に付き合いたいが、当事者がどんな風を感じていらっしやるかわからない。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 異なる人との共生がこれから目指すべき社会なので、LGBTもその観点で取り扱う方がよい。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 海外では堂々としているところを見かけたが日本人はまだまだ遠慮しているところがある。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 男性同性愛者だけでも1割いると世間では言うが、本当にそんなに数が多いのだろうか？
<ul style="list-style-type: none"> ・ 一般的に許容範囲の行動を逸脱しなければ、必要以上の注目はされないとします。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 分からないことだらけだが、当事者は生活しにくい環境だと思います。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 同性愛者もさることながら、性同一性障害の方が先決かなと思う。
<ul style="list-style-type: none"> ・ もう少し意見を言いやすい環境、状況をつくるといいのではないかな。
<ul style="list-style-type: none"> ・ もっと、自然に接することが出来るように啓蒙が必要です。
<ul style="list-style-type: none"> ・ LGBTに関して、理解できていないため、わからない。
<ul style="list-style-type: none"> ・ プレゼントの施設利用券に市美術館を加えて欲しい。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 生きづらいと思うが、堂々と生きてって欲しい。
<ul style="list-style-type: none"> ・ どのような差別も無くしていく取り組みが必要。
<ul style="list-style-type: none"> ・ そうなる仕組みや科学的見地。遺伝子とか。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 人間が好きなら男女関係以外も有りかと。
<ul style="list-style-type: none"> ・ これまでの設問「その他」でかいた通り。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 自然体で接するしかないと思います。
<ul style="list-style-type: none"> ・ カミングアウトしないと気付かない。

・ 住みやすい町作りに協力したい。
・ それ以外にも、多様性がある。
・ 正直難しい問題だと思う。
・ 考えたことがない。